

校名について

これまでの経過

◆第1回校名検討部会（R1.10.16）

（主な意見等）

- 既存の名前を残すとなれば收拾がつかないので既存の4小学校と全く違う新しいイメージの校名を検討してはどうか。
- 今回の学校再編は、ある学校が別の学校に吸収されるということではない。そのような誤った印象を持たれないようにするためにも、既存の校名と全く異なる新しい校名としてはどうか。
- 校名は地域にずっと残る大きなもの。どのような形であれ、地域みんなで考えていけるよう、広く意見や声を集められるような手法をとって進めていくべき。

◆第2回校名検討部会（R1.12.6）

（主な意見等）

- 検討の結果、以下の内容について1月の協議会に報告し議決をもらうことになった。
 - ・一般公募を行う。（応募対象者は限定しない）
 - ・募集期間は1か月。（2月に実施）
 - ・応募等のあった校名案について、部会で選定・絞り込みをし、児童生徒による投票を行う。

◆第13回生野中学校区学校設置協議会（R2.1.22）

- 校名案の公募については、令和元年12月6日開催の校名検討部会にて確認された内容のとおり実施することを決定しました。

◆校名案の公募

- 令和2年2月3日～2月28日までの間、全国に募集。52件の校名案の応募をいただいています。（別紙参照：行政案17件とあわせて計69件）

今後の進め方

①公募等のあった校名案について専門部会において複数候補まで絞り込む。



②検討会議に校名案の絞り込み案を報告 ⇒ 検討会議において確認



③絞り込みした校名案から、児童・生徒を対象に投票を行う。



④専門部会において投票結果を参考に校名案を選定する。



⑤検討会議に部会の結果を報告し、校名案を選定する。